

リハビリテーション室拡大

厚生労働省からの通達で、平成18年度の診療報酬が、4月から全国リハビリテーション施設において大幅に改定された。

これにより、当院でも4月1日からの業務実施に向け、リハビリテーション部門における施設面積の拡大、機器設置追加購入、対象疾患の選定、期間の決定を施行する運びとなった。



新しくリニューアルしたリハビリテーション室②

リハビリテーション室面積は以前は38m²だったが、拡大後は合計110m²に改修された。

午前外来診療はリハビリテーション室①で今まで通り行われている。治療設備では、リハビリテーション室①の平行棒が従来のつかむタイプから支持タイプに新しくなった。これは、従来のつかめて簡単に立ち上がり動作ができ歩行が可能

なものとは異なり、患者さまにとりてさらに高度なものとなった。そのため入院期間中や、外来診療時に身体機能面、能力面の改善練習が期待できる。

さらにリハビリテーション室②③に大きなタイプの治療台が3つ設置された。台の改善により、患者さまからの要望でもあった転落の恐怖感への対応、大きい動作練習が可能となりリハビリテ

ション種目が増えたこと、実際の起居動作練習が行いやすくなった。ベッド数増加によって混雑時の患者さまの待ち時間短縮や病棟の患者様の治療までの移動時間の改善、症状にあわせてリハビリテーション訓練などが期待される。

平成17年6月23日、財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を再審査した際に、指摘されていた改善要望事項に対し取り組みの結果、4月24日に条件付を解除した認定証の交付をいただいた。これで認定期間は、5年間延長となった。

玄々堂木更津クリニック院外処方へ

5月15日より、玄々堂木更津クリニック院外処方となり、透析患者さまの処方院外処方となった。4月の君津病院透析室・坂田ク

玄々堂木更津クリニック院外処方へ

度化され、当法人併設施設として独立の形となり、私自身も同行訪問し、地域に必要とされる訪問看護であり続けることを努力しております。

「千葉県看護功労者知事賞」を受賞して

看護部長 大神ヨシ子

この度、千葉県看護協会の推薦により千葉県看護功労者知事賞を受賞することができました。推薦理由は、地域や県内で訪問看護の推進に努力したと云うことでした。これはひとえに活動の場を与えて下さった病院や看護協会のお陰と深く感謝しています。

その後に、現在の玄々堂君津病院に入職し、昭和60年から訪問看護をスタートさせ、最初は在宅酸素療法の方でしたが、徐々に医療依存度の高い方も増え、地域の保健師さん達ともネットワークを組むこともできました。そして、昭和63年からは専任の訪問看護師も配置出来るようになりました。



平成4年、訪問看護ステーションは制

お知らせ
平成18年10月1日より
夜間診療の診療時間が
午後6:00~8:00
から
午後6:00~7:00
に変更になります。
ご協力をお願い申し上げます。
※時間外診療(救急)は継続します。

「うちの保健室」常設型へ

5月13日、看護のイベントで千葉県看護協会君津地区支部が主催する「うちの保健室」が、木更津ジャスコで開催された。対象者80名が利用され、血圧・握力などを測定し健康相談をうけた。今後、君津地区支部では、地域の活動として、木更津ジャスコフードコートセンター前で、常設型の「うちの保健室」を6月12日の間第3土曜日13時30分~16時30分まで行う予定である。

「がん治療の最前線から」永島副院長講演

6月17日、君津中央図書館にて永島副院長による「がん治療の最前線から～胃がん・大腸がん～」と題する講演会が、福寿草の会主催で一般対象者に行われた。胃がん、大腸がんの特徴、手術法、治療法など最近の動向を踏まえたアドバイスが織り込まれた即戦術となる貴重な講演会であった。会場では、総勢約140名の参加があり、参加者は聞き逃してはならないと熱心に聞き入っていた。

「いい医者、いい患者」高田名誉院長講演

5月14日、「いい医者、いい患者」をテーマにエルセルモアクア21で高田名誉院長の講演会が開催された。いい医者とは、①診療行為が誰のためなのか②治療の効果が上がる③患者の多様性④正しいインフォームドコンセントの仕方が身に付いている⑤感性が高い等、医者の資質について話された。

「まの保健室」常設型へ

5月13日、看護のイベントで千葉県看護協会君津地区支部が主催する「まの保健室」が、木更津ジャスコで開催された。対象者80名が利用され、血圧・握力などを測定し健康相談をうけた。今後、君津地区支部では、地域の活動として、木更津ジャスコフードコートセンター前で、常設型の「まの保健室」を6月12日の間第3土曜日13時30分~16時30分まで行う予定である。

ふれあい看護体験

5月13日、「看護の日」にちなんでふれあい看護体験を実施した。今回は看護師をめざす高校生2名が参加した。患者さまとのふれあいを通じて、看護することや、人の命について理解と関心を深めてもらうというのを目的に、病棟での検温、検査処置等の見学や、外来、透析室で看護業務の見学をしても

帝京平成短大 8年目の「臨床実習」

平成11年より、帝京平成看護短期大学からの臨床実習を受け入れて8年目を迎えた。昨年度は、後期のみの受け入れであったが、今年度は、前期実習として、5月からの開始となっている。現在は、外科病棟だけの受け入れとなっているが、手術を受けられる患者さまを受け持たせていただく事により、学生は講義だけでは学ばせて頂けない「看護とは何か」を学ばせて頂いている。

小さな業務改善金賞は「杖入れ」

毎月各部署より日頃の業務の中で気づいた改善策を出し、その数は平成17年10月から、平成18年3月まで、139件に及んだ。その中から金、銀、銅各賞1名ずつと奨励賞5名が選ばれ、5月に表彰式が行われた。金賞を受賞したのは、3A病棟スタッフによる、患者さま用の「杖入れ」であった。今までは杖の置き場がなく、ベッドに立てかけていたため倒れてしまうことが多かった。このリサイクルアイデアの「杖入れ」を作成、設置することに、病棟で杖を利用している患者さまに役立つというアイデアが受賞した。

衛生管理者選任

労働安全衛生法に基づき、衛生管理者を選任した。職員から2名(医師1名・薬剤師1名)が衛生管理者の免許を取得し、事業場の安全衛生業務のうち、衛生に係る技術的事項を管理することとなった。

20年勤続者

永年勤続して今思うこと

◆永年勤続表彰者 (五十音順)

20年表彰	10年表彰
板本 洋子さん	生稲 美穂さん
岡崎 陽子さん	石井 真紀さん
大口 広美さん	北尾 愛さん
大滝 典子さん	高梨 征子さん
神子千江子さん	立川 尚子さん
賀張ます子さん	平野 聖造さん
住沢 直子さん	藤谷久美子さん
中田 いとさん	星野 房江さん
中谷 美砂さん	松本 美香さん
松永いよ子さん	吉成由美子さん

5月21日に、永年勤続表彰がマザー牧場にて行われました。今年、20年表彰者が10名、10年表彰者が10名でした。

玄々堂君津病院に就職して、楽しかったことや悲しかったことなど、いろいろな思いを重ねてきたことを聞かせていただいたので紹介します。

今回は20年表彰者の思いを掲載し、次号で10年表彰者の思いを紹介します。



坂田クリニック 岡崎 陽子

君津中央病院を辞める事になって、次の病院を探す事になり、主人に「玄々堂だなど、付いて行ってやるから」とボララ屋で1時間待たせてくれた。茅野理事に「明日から来たら？」と言われ就職する事になった。大神看護部長に起用して頂き教育委員、IC委員、部署は透析を任せられた。もしここに来なかったらと思う程、思い切り看護を学ばせて頂いた。そんな中で、現場で私と一緒に泣いたり怒ったり、大笑いをしたり仲間の存在は、一番ありがたく最高の宝物といえる。主人をはじめ家族に守られ、この20年は、ありがたかった一言に尽きる。

薬局 住沢 直子

子供が幼稚園上がるまでは、小学校に上がるまでは、ガンパロウ。そんな思いで日々過ごして来ましたが、なんと20年たつておりました。本人は全く歳をとったという自覚はないのですが、こうして今まで続けてこれたのは、薬局だけではなく、いろいろな方々とお知り合いになる事ができて、その皆様から頂いた「温かいまなざし」が私を支えてくれたと思います。部署を超えた交流が、私に新しい視点やグローバルな発想をもたらしてくれたと思っております。子供だけでなく私も病院の皆様に育てて頂きました。本当に、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

私は玄々堂君津病院に入職してから三人の子宝に恵まれました。働いているが故に子供達を育てる沢山の知識を、経験豊かな職場の方々から教わり、家では私が充分に働けるように義父母と祖母が子供達を守ってくれました。そんな中、長女はちよと太めのしりとり者、長男はやせで病気がかりだが一番優しく、次男は何にでも挑戦し、時には痛目も見ることがあきらめない、そんな素敵な子供達に育ちました。この20年は泣き、笑いの多い、そして職場の方、家族など沢山の人の守られた月日であったと感謝しています。

栄養科 賀張 ます子

継続は力なりと言いますが、専業主婦より社会復帰として、玄々堂君津病院に、20年前、第一歩を踏み出しました。当時は、病院の食事について何も分からず、無駄のない動きをする先輩達に圧倒され、指示通り動く事で精一杯でした。今日一日、今日一日と、積み重ね、自分に課せられた仕事に対して、真正面に向き合いながら、常に時代に遅れないようにと、さまざまな研修に参加させて頂き、武部長はじめ、多くの方々に支えられ育てて頂き今日があると感謝しております。今後も、日々安全で、美味しい食事を提供出来るように、努力していきたいと思っております。

透析室 板本 洋子

歴史的な引き下げ率でした。看護職も一人一人が病院経営を意識した看護実践が求められています。職場の活性化や個々の能力開発がいつそう重要課題となり、教育制度の充実や人材育成により力を入れる必要があります。目標においても経営的視点や戦略的なマネージメント「バランススコアカード」による目標管理を試みている所です。学習段階ではありますが、看護部全体が目標を共通理解し、個々のスタッフがやりがいのある目標を持ち、個人、組織が成長することで信頼される看護が提供できるように努力していきたいと思っております。

玄々堂君津病院 永年勤続職員表彰会 職員歓迎



私たちが20年表彰者です。

医事課 大口 広美

玄々堂君津病院に入職して21年目となりました。入職した当時は現在の4番診察室が事務室で、そこから医事課としての私がスタートしました。そして、増築工事が始まって中央カウンターあたりが新事務室となり、その後、現在の西棟の事務室に移転し現在に至りますが、20年の月日が病院医事課の歴史そのものの気がします。当初、カルテはB5版の紙カルテ。収納法は氏名番号化法で、2回の変更を経て現在のA4版カルテになり、ターミナル方式での収納法になりました。平成10年の受付移動にあわせて、再来受付機、会計伝票機、カルテ貸出システム、レセプト電算導入など日々進化しています。私のモトメは、スタッフみんなが心血注いで行った医療行為を無駄にしないという事です。そのために覚えることは山ほどあり、覚える事の多さと奥の深さに遠方にくれることもありました。まだまだ自己研鑽の努力をしなければと思っております。なーんてかっこいい事を並べたいと思いましたが、20年勤続で特別休暇と金一封をいただきましたが、20年勤続です。国内のホテルでラグジュアリーに過ごす？海外のリゾートでクアリティとシヨッピング？どれにしようか最後に院長をはじめ皆様に支えられ20年間勤続できた事に心より感謝します。

臨床工学科 神子 千江子

光陰矢の如く、時の経つのは早いものであつという間の20年でした。初めて病院を訪れ面接を受けた当時を述べますと、今まで臨床検査技師として働いてきた経験からその職を希望したところ、山口部長に「検査室は足りているが透析室に空きがある」と言われ、とにかくどんな職種でも一心から就職させて頂き、そして臨床工学科士免許を取得し現在までに至っています。最初は男性陣の中、紅一点で不安な面もありましたが、今は女性技士が五人になり少し遅れましたが、良い伴侶に恵まれ二人を授かりました。子育ての過程には保育所を利用させて頂くなど何かと病院からの支援を頂き心より感謝しています。30周年は年齢の関係から残念ながらお祝い出来ませんが、今までも同様にスタッフの足手まといにならないよう頑張っていますので、今後とも宜しくお願い致します。

透析室 中谷 美砂

初めは事務として入職し、10年が経ち、入院事務へ配属になった時生き生きと働いているナースを見て、私もなりたいなあと運命ながら一大奮起。勉強して看護師として再び働くことになりました。今では妻、母、看護師と3役で子供も小さく大変ですが、毎日楽しく(時には苦しい)頑張っています。思えば入院事務へ配属されていたなければ今頃「ナース中谷」はいません。看護師になりたいと思わせてくれた先輩方に感謝して、これからも若い気持ちを持ち、明るく、元気で、親しみやすい看護師でいられたらと思っております。目指せ30年！

ICU 中田いと

当院に就職してから、看護師の資格を得た私は、調理師や看護助手の経験が今にして思えば、看護師という業務を客観的に見る事ができ、人と人との関わり大切さを学べたような気がしています。看護師になった今でも「看護」を通して、患者さまや御家族の方々の関わり大切さを日々学んでいます。アツという間に過ぎてしまった20年ですが同じ職場の仲間や家族が、いつも支えてくれたおかげだと感謝しております。これからも、私を支えてくれた人たちの関わりを大切に、公私ともに楽しく過ごしていきたいと思っております。

人材育成と目標管理



副看護部長 岡崎弘子

保健医療をめぐる環境は急激に変化し、診療報酬体系の見直しによって、さらに医療における効率化や質の保証が求められています。また、チーム医療における看護師の役割も大きくなり、看護職員一人一人の能力(キャリア)を組織内で積極的に活用し、本人の成長と組織の発展を図る事がより必要とされています。

当院看護部では平成13年から人材育成、能力開発の目的で目標管理に取り組んでいます。毎年1月に病院目標、方針が決定され、それを踏まえて3月には看護部目標が設定されます。看護部スタッフ全員に年度目標の浸透を図るために伝達会を行い、その後、委員会目標、部署目標を設定し、5月にはスタッフが委員会目標や部署目標に沿った個人目標を立て12月まで目標に取り組んでいます。目標を立て一人一人が取り組む過程で、師長・主任はスタッフと面接

平成15年からは、専門職としての段階的な到達課題を持つために、クリニカルリーダーを導入し目標管理に始めています。しかし、目標管理を始めて5年が経過し、その成果についてはまだ課題は多く「評価のための指標」達成感につながらない目標設定など検討を重ねていく必要性を感じています。今年4月からの診療報酬改定は、3.6%と厳しいマイナス改定

「ホーホケキョー」と、うぐいすの鳴き声を聞きながら、青山を歩く。自分に問う、「20年永続勤務はいかにものだったか。」

2階病棟 大滝 典子

20歳の頃「べつしよちえこ」が書いた本の中で「今食べようとしている林檎は、すべて一回こっきりのため一人の人間であり、林檎である」という言葉を大切に、患者さまと同じ景色を見て、時間を共有したいと思いい仕事をしてきた。毎日が新鮮で、わくわくしながら仕事をしていた自分がいたことに気づく。この景色のように、歩かずに小さい発見の連続だった。今、自分がここにいるのは沢山の人の応援があったから、感謝。



透析室 松永 いよ子

私が高専より移住し、玄々堂君津病院に入職した時は毎日が不安で下を向いて帰り、寝ればモニター音が聞こえているような気がしていました。母にもう私は無理だからやめろ」と宣言すると、あっさり「やめれば」と言われ、親たるものそんなに簡単に認めてはいけないのでは？と母に言われた気があります。そんな私も気づけば独身を謳歌し、結婚、出産、子育てをし、職場に至っては、いろいろな部署を経験させてもらいました。また、辞めたいと思った時もありましたが、辞めないで良かったと思える友と出会えたことに感謝しています。これから先もいろいろな事に悩み、励まされ、励まし合い、日々成長できる人生が送れますように、明日もガンパロウと!!

ジェネリック医薬品

(後発医薬品)の現状

みなさんは「ジェネリック医薬品」をご存じですか。4月からの診療報酬改定に伴い、「ジェネリック医薬品」を求める声が少しずつ聞かれるようになってきました。そこで、今回、玄々堂君津病院医薬品情報室に解説をしてもらいました。その国民医療費の抑制のため、厚生労働省は後発医薬品の使用促進に取り組みしており、後発医薬品に切り替えることで、約1兆円の節税効果が得られるといわれています。今日では、テレビのCMで目にしない日はないほど、大きく宣伝されており、ジェネリック医薬品という名前だけが大きくクローズアップされている感があります。

そこで今回は、ジェネリック医薬品とはどういふものなのか、現状と諸問題についても合わせて取り上げてみました。

ジェネリック医薬品のメリットとデメリット



ジェネリック医薬品の利点といえば、医療費の抑制と患者さまの薬剤負担の軽減(先発医薬品の2〜8割)にあるわけですが、価格が安くてもなかなか日本では普及していません。それは、ジェネリック医薬品がかかっている諸問題にあります。

①品質上の問題

同じ有効成分を含有しているも、添加物の種類が異なるなど主成分以外の含有物の存在を考慮する必要があり、薬自体は全く同じものではないという認識を持たなくてはなりません。先発製薬会社がその製法に特許を持っていたり、逆に、10年後に改めて同等の薬を作るわけですから、高レベルの技術で取り組んでいるところも有ります。

②供給体制の問題

現在、だいぶ改善されてきているといわれていますが、安定供給されなければ、投薬時に品切れを生じ代替え品に変更せざるを得ません。不採算となった後発品が急に製造中止になった場合には、安定した薬物療法の継続が難しくなります。

③医薬品の情報

こうした品質に対する不信感

今後の展望



包括医療の導入や日本の医療



費事情から見ても、後発品の使用については、押し進めていかなければならない現状を抱えていることは間違いないのですが、品質の情報や安全性の情報はまだ十分な状況であり、不信感を払拭しきれないと感じている医療施設が多々あります。

後発品の普及は国策であり、そのためには、市販後の市場調査を義務づけたり、安全面からの品質評価基準を見直して行くこと等、医療側が納得できる環境を作ることも国家レベルで取り組んでいかなければならない最重要課題だと思われれます。(アメリカでは、ジェネリック医薬品での代替調剤が不適切な場合といった例も掲げられていますが、現段階では日本での規制はありません。)医療現場で信頼できる情報が得られるようになれば、必然的に後発品は普及していくと思われれます。

「M.T氏のひとりごと」



ワールドカップを観戦し、その技術の高さと、時として沸点を越えてしまう程の闘志と勝利への執念に圧倒された。日本だって、パス回しの技術だけをとって見れば、そんなにひけはとらない。世界のレベルの一番の違いは、選手一人一人に「俺がここで決めてやる」という不退転の闘志が見られないことだ。例えば、D.F.は、引いて守るのではない、前に出て、ボールを奪いに行くのだ、先ずここが違う。そして、この日本チームを象徴するシーンは、クロアチアとの一戦で、FW柳沢が、右からの絶好のクロスを受け、目の前のガラ空きにゴールに蹴り込まないで、アウトサイドで、右ゴール前につめて来た加地にパスだよね、アレは。だって、人間はこそぞというとき、精神を集中し易い、体のインサイドを使うもん

だぜ。PKをアウトサイドで蹴るバカはいないだろ。しようとしてゴールを逃した、あのかすかな希望を絶望に変えたシーンだ。いつもそうなんだけど、彼には、「ここは何としてでも俺が決めてやる!」という強い意志と執念を感じさせる動きが見られない。体も目線も気持ちもゴールには向けられていない。パスを受ける前から、次にはどこにパスを出すのかといった目の動きだけが目立つのである。

このシーンを思い出しては、情けない思いを噛みしめていて、そういえば、と思いついたことがある。それは、昨今の医療現場でも、残念ながら、これとびつたり重なるシーンが時に見られることだ。技術も知識も充分なのに、難しい患者さんを目の前にすると、「この俺が何と

かしよう。」という意志と執念が挫けてしまて、他の選手に、いや他の医師に、ついパスしてしまう。そして肝腎のゴールにつて、患者さんを治すことだよね。が目に入っていない。昨今、日本の社会のあちこちに蔓延しつつある、リスクや責任は、出来れば他に転嫁したい、というこの弱気の虫が何とかならない限り、日本のワールドカップでの活躍なんて、これから先も、到底期待出来やしないぞ。

ところで、日本の選手や医師達を、こんな風に、萎縮させてるものは何なのだろうか。一つには、マスマディアが、根も葉もない勝利への過度な期待を、煽り立てていることだと思ふ。医療の場合も、これと同じように、マスマディア界隈で増幅され、過度な成功への期待、無責任への期待が問題なのだろう。しかし、そんなこと言えば、地元ドイツはもつと大変な筈だ。だから、もう一つ、この過剰な期待の風圧にも決して

たじろがない勝利への強靱な意志と執念が、日本人には、欠けていたことが、決定的なんだよね。果たしてこれは、日本人の遺伝子に組み込まれた弱弱なDNAのなせるわざなのだろうか。

ワールドカップを楽しみながら、その一方で、こんな暗い理想に取り憑かれてしまった……。

ま、しかし、落ち込んでばかりじゃ、始まらない。いっそ、マイナス思考はやめにして、この敗戦の顛末を、「人生も世の中も、こんなことしちゃロクなことにならないぜ」という、とつても大事なことを教えてくれる、今時お説教向きの「ブラック・ユーモア」として、プラスに評価するつてのは、いかかだろう。これも又、決して悪くはないよね。いや、きつと、こっちの方が正解なのだ。負けだからって誰も死ぬわけじゃないんだし。

くクロアチアに敗れた
眠れぬ夜に。

ボランティア活動ニユース

車椅子の使い方を学ぶ



車椅子の練習をするボランティアさん

5月15日、坂田研修室に於いて、ボランティア学習会の中で、職員(横山看護師長、千葉ナースエイド、芳村ナースエイド)によるボランティアさん4名の車椅子の使い方の指導が行われた。

その後、ボランティアさんが2人1組(車椅子に乗る人と押す人)になって、実際に車椅子を使った体験学習が実施された。さっそく、外に出て、坂道をゆっくりと後ろ向きで下りて行く練習が行われた。また、エレベーターの車椅子専用のボタン(通常のボタンより開く時間が少し長くなる)についても説明を受け、充実した学習会となった。



ナースエイドによる車椅子の説明に聞き入るボランティアさん

星に願いを込めて...

セタコンサート

外来待合ホールにて



▲院内保育所の子供たちのかわいい歌声とダンス
▲天の川をイメージした7月7日の病院食



▲リハビリテーション科の唐川科長によるでんでん虫の歌に合わせての体操

ハイキングに参加して

臨床工学科 三浦英貴

ハイキング当日は連日の雨が嘘のように晴れ、絶好の日となりました。私は幼い頃に、玄々堂君津

病棟の職員である父と一緒にこの行事に何回か参加した事があったのですが、まさか自分が新入職員として参加することになるとは思ってもいませんでした。まだ、入社したばかりで周りのスタッフにも馴染めていないこの時期での病院行事ですので、これを機に仲良くなることを目標として参加しました。佐貫駅からマザー牧場までのハイキングコース7.7キロを歩いたのですが、日頃の運動不足がたたったのか半分を少し過ぎたころからバテてしまい、体を振り子のように揺らし反動をつけ、全身に汗をにじませ、ただひたすらマザー牧場を目指し歩きました。幼い頃に参加したときには軽々歩いてた道が全く違うように感じました。

新人歓迎会の感想

古市 まゆら

ハイキング当日は、とても天気が良く、歩くのに最高の気温でした。佐貫駅から山を登り歩き、思っていた以上に長い道をひたすら歩

永年勤続表彰・新入職員歓迎ハイキング

5月21日、マザー牧場にて、新人歓迎および永年勤続表彰ハイキングが行われ、職員と家族総勢325名の参加となった。天候にも恵まれ良いハイキング日和となった。

今年は新入職員挨拶、永年勤続者紹介のほか、「小さな業務改善」の表彰も行われた。



私の趣味はそれは秋葉原などのアニメゲーム専門店で購入する物を楽しむ事です。もともとアニメなどが好きだったので私は、先日アニメや声優さんを中心に扱っている雑誌を買ってみました。そこには声優さんの写真やアニメの裏話や新作アニメ、ゲームソフトの情報が沢山載っていました。さらに、アニメグッズポスターカードや下敷きが存在するの、その雑誌で初めてわかりました。それ以来私はそのグッズやCDを求めて千葉や秋葉原にある、アニメグッズの専門店に買い物に行くようになってきました。お酒を飲みながらあま

コーヒーブレイク

放射線科 五月女 正輝

うになりました。よく自宅付近の店では買えないのか?という質問を受けます。もちろんCDショップやインターネットで普通に購入できますが、専門店で購入すると色々な特典が付くのもメリットのひとつだからです。また、売りに上げて買収するため同じ物を幾つか買うこともありま

買う人などが日本中から集まります。夏に3日間、冬に2日間開催されます。多いときは商品を買う人だけで、夏の3日間では、51万人にもなるといわれています。そのイベントの日は朝の5時に起きて会場まで2時間近く並びます。そして満員電車並の会場で購入物を4時間近く楽しみ、その後秋葉原で買い物をして、家に着くのは午後5時くらいで、家に着くと何故か達成感が湧いてきました。これからはこのイベントやアニメグッズがある限り秋葉原での買い物を、誇りを持って続けていこうと思います。

人事往来

【異動】(内)は日所属部署

(4月2日~7月1日まで)

- 新任 医師 権太 和宏 (3B病棟)
- 2階 病棟 織本 貴子 (2階病棟)
- 2階 透析室 木村 純子 (外来)
- 教育担当 室長 石渡 寛子 (3A病棟)
- 手術 室 U 棟 棟 石井 真紀 (2階病棟)
- 3 A 病棟 石松 紫織 (手術室)
- 3 B 病棟 遠藤 静子 (手術室)
- 外 来

サブタイトルは "やまぼうし"

やまぼうし(山法師)は、みずき科みずき属に属し、北海道と沖縄を除く広い地域で分布されています。花の形が法師の頭巾に見えていたことから、その名が付いたといわれております。また、実の表面が桑のようにフツフツしているのが別名「山桑」とも呼ばれています。落葉小高木で、白くかわいい十字架型の花を5月~6月に咲かせます。木の上部に花をつけるので、上から横からかでない花を見ることができません。花のおいしはしないので、香りは楽しめます。秋には紅葉し、その後、赤い実をならせします。少し、甘いので食べることもできますし、ジャムとしても活用できます。高さは10メートルほど伸びますので、庭木にも、街路樹にも最適です。

編集後記

夏だ。汗流してスリムになるぞ。(ひで)

やっぱり夏がよいなあ!! (2000rpm)

季節の変わり目、疲れをためないように十分な睡眠を取りたいですね。(53)

忘れんぼの私に、似てしまった息子：親子共々、心を入れ替えて頑張ります。(颯ママ)

頭の中が台風状態。もう少し計画的にならなう。みんなの協力に感謝。(J・J)

今年の夏こそは、澄み切った青い海、満喫したいな。(Tomie)

暑さにも、風にも負けず風雪60余年に感謝。(山口 稔)

永年勤続の皆様すごいですね。私も頑張ります。(リテイ)

夏ですね!! 大好きなはずなのに、日焼けが怖いお年頃。(K太)

ワールドカップが終わった。中田(英)選手は、4次元的視野も持ち合わせているんだな。(和製ジュリー・L)

金縛りは若い証拠だそうですよ。アナタは金縛りに遇いますか?(アナキン)

今年こそ浴衣で花火を見ます。(ぶつ太)

買う人などが日本中から集まります。夏に3日間、冬に2日間開催されます。多いときは商品を買う人だけで、夏の3日間では、51万人にもなるといわれています。そのイベントの日は朝の5時に起きて会場まで2時間近く並びます。そして満員電車並の会場で購入物を4時間近く楽しみ、その後秋葉原で買い物をして、家に着くのは午後5時くらいで、家に着くと何故か達成感が湧いてきました。これからはこのイベントやアニメグッズがある限り秋葉原での買い物を、誇りを持って続けていこうと思います。

買う人などが日本中から集まります。夏に3日間、冬に2日間開催されます。多いときは商品を買う人だけで、夏の3日間では、51万人にもなるといわれています。そのイベントの日は朝の5時に起きて会場まで2時間近く並びます。そして満員電車並の会場で購入物を4時間近く楽しみ、その後秋葉原で買い物をして、家に着くのは午後5時くらいで、家に着くと何故か達成感が湧いてきました。これからはこのイベントやアニメグッズがある限り秋葉原での買い物を、誇りを持って続けていこうと思います。

当院は一人一人の患者さまを大切に、良質で安心なぬくもりのある医療を提供いたします

玄々堂君津病院の理念

方針

【良質な医療を患者さまに】

- 1.総合診療(患者さまを全体として見る)を中心に、専門診療(高度な専門的医学知識・技術)を取り入れて良質な医療を提供いたします
- 2.多様な医療を準備し、一人ひとりの患者さまのニーズに応じた医療を提供いたします
- 3.職員はおのその専門分野の知識と技術の向上に努めます

【安心なぬくもりのある医療を患者さまに】

- 4.医の倫理を守り、患者さまの権利を尊重いたします
- 5.インフォームドコンセント(説明と同意)を徹底させ、信頼と協力に基づいた医療を行います
- 6.安全対策・感染対策を十分に行い、アメニティにも配慮いたします
- 7.病院・クリニック・訪問看護ステーション・ヘルパーステーションが一体となって健診・医療・看護・介護サービスに取り組みます

平成17年1月1日

	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)
午前	高田 8:45~(第2,4週) 武部 8:30~10:00 荻野 8:30~10:00 平山 (第1,3,5週)	永高 8:30~10:30 山崎 常勤医11:00~	高田 11:00~(第1,3週) 湯城 (第2,4週) 木村 東京大	高田 武部 中津	紫芝 武井 風間	高田 永高 石丸 月1回 野尻 月1回 竹田 (第1,3,5週)
午後	永高 (血管外来) 大橋 (整形外科)	茅野 清水 (神経内科) 月2回 荻野 (糖尿病・甲状腺) 高山 (呼吸器科)	武部 荻野 中谷 (呼吸器科) (第2,4週) 呼吸器科	荻野 (糖尿病・甲状腺) 長谷川 (乳腺外来) 根津 (血液内科)	高田 中村 (整形外科)	荻野 (糖尿病・甲状腺) 月1回 紫芝 (糖尿病・甲状腺) 月1回 高橋・佐藤・松井・岡崎・島田・十字(アレルギー・リウマチ科) 小沢 (乳腺外来) (第4週) 小林・橋本(泌尿器科)
夜間	永高 阿久津 平山 (第1,3,5週) 植太 (第2,4週)	山村 日並 山崎	湯城 (第2,4週) 木村 東京大	大崎 平野	永高 紫芝 平野	長谷川 竹田 石丸 (月1回) 野尻 (月1回)
夜間	武部 大橋 (整形外科)	茅野 大崎 高山 (呼吸器科)	高田 山村 呼吸器科 小島 (泌尿器科)	荻野 (糖尿病・甲状腺) 中西 中津 (循環器科)	尾野 (神経内科) 中村 (整形外科)	荻野 (糖尿病・甲状腺) 月1回 紫芝 (糖尿病・甲状腺) 月1回 高橋・佐藤・松井・岡崎・島田・十字(アレルギー・リウマチ科) 小沢 (乳腺外来) (第4週) 栗林・筋野 (整形外科) 本田 (循環器科)
夜間	常勤医 阿久津	荻野 長谷川 山崎	山村 木村	中津 風間	武井 東京女子医大	休診

*予約診療に関しては要約的になりましては、毎月月初めに発行されます。詳しくはそちらを御覧下さい。 問合せ 5222306(係・伊藤・大口)

(診療予定表は、受付・総合案内等に用意してあります)